

PhRMA

New Medicines. New Hope.

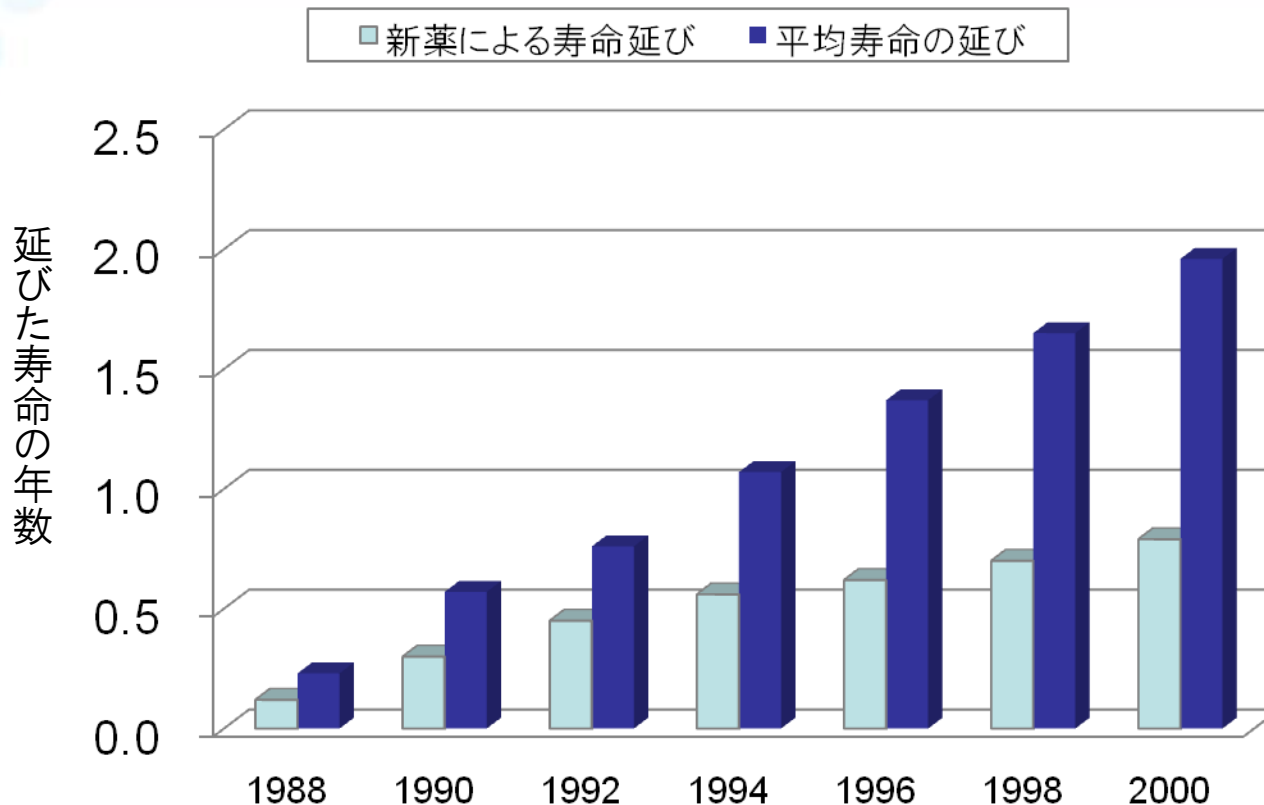


「2009年、製薬業界の役割： 患者中心の医療と経済活性化への貢献」

～関口 康 PhRMA在日執行委員会委員長、今年の抱負を語る～

2009年2月9日（月）

新薬は寿命を延ばす 新薬が平均寿命伸長の40%に寄与



- 米国のみならず世界各国で、新薬は寿命の延びに非常に重要な役割を果たしている。
- 米国コロンビア大学の研究者によると、1986年から2000年の間に、世界52カ国で平均寿命が2年間延びているが、その40%は新薬により生み出されたことが明らかになっている。*

* 出典: E.R. Lichtenberg, The Impact of New Drug Launches on Longevity: Evidence from Longitudinal, Disease-Level Data from 52 Countries, 1982-2001, National Bureau of Economic Research Working Paper No. 9754 (Cambridge, MA: NBER, June 2003).



『仮に、20世紀が物理学の発展によって定義される時代であったとすれば、21世紀は生命科学の発展によって定義される時代になるだろう。』

慢性疾患に対する治療法の発見により寿命が延び、医療は経済において製造業をしのぐシェアを占めるようになる。

生命科学のアプローチは、一層の農業革命、エネルギー技術の根本的転換、新材料の開発まで、全てに広がっていくだろう。』

ローレンス・サマーズ 米国家経済会議委員長

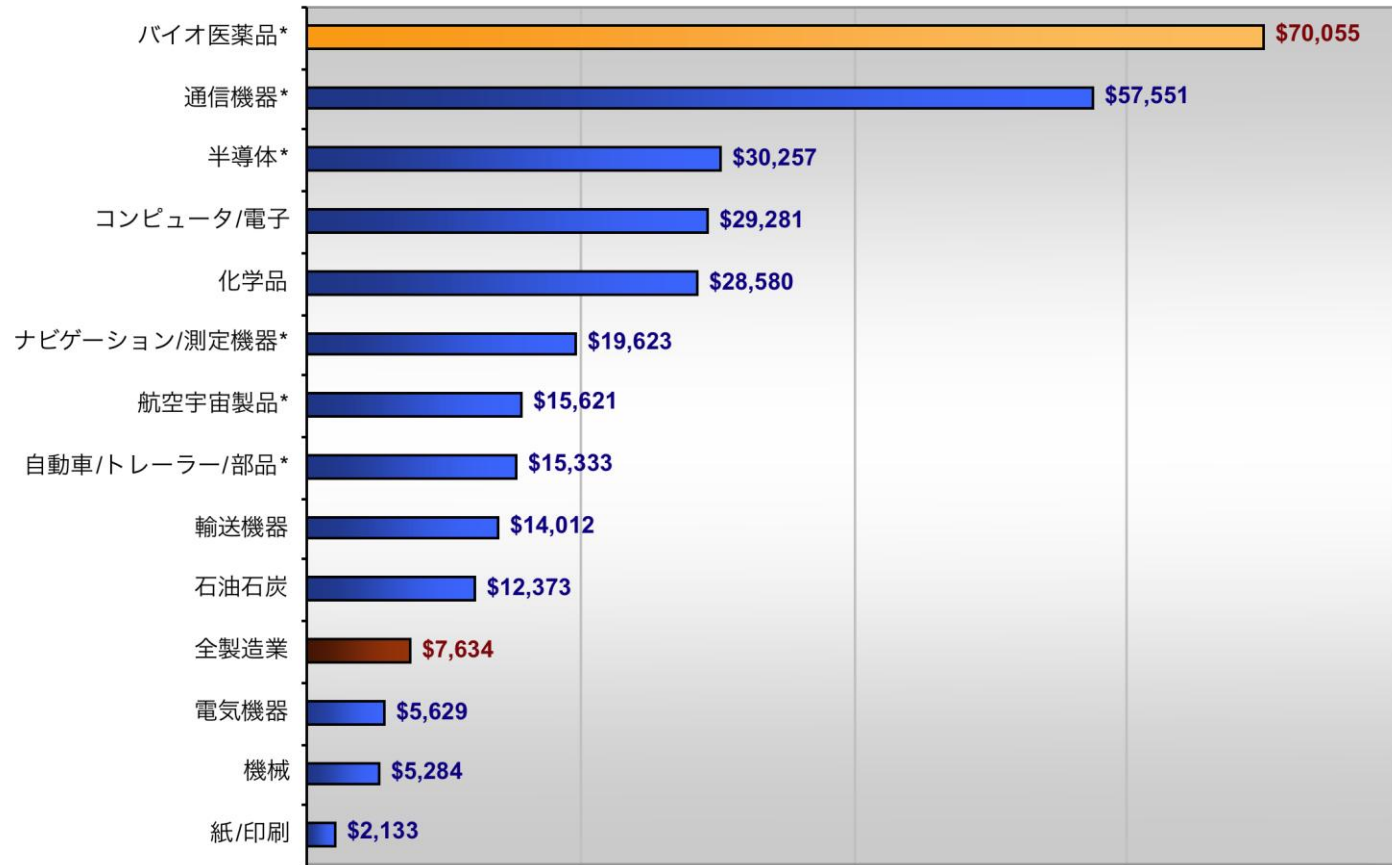
Dr. Lawrence Summers (U.S. National Economic Council;
Chief Economic Advisor to President Barack Obama)

バイオ医薬品は 米国で最もR&D投資が大きな分野



バイオ医薬品分野での従業員あたりR&D投資額は7万ドル以上
全製造業平均の10倍近い¹

従業員あたりR&D投資額、製造業分野および産業別、2000～2004年(百万ドル)



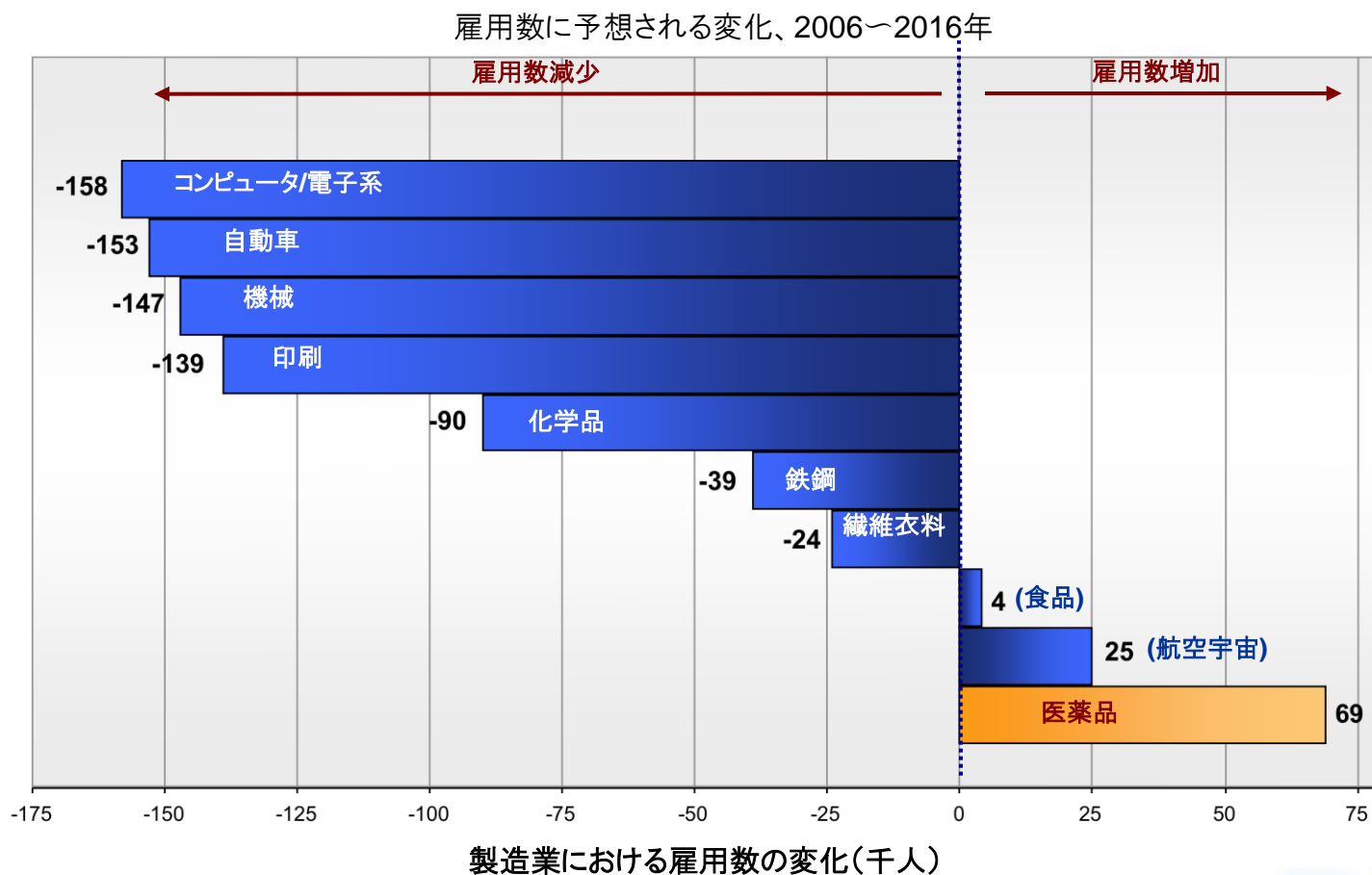
注:(*)は製造業の各分野を示す

出典: ¹ R. ShapiroおよびN. Pham、米国の知的資産中心の製造業による経済的影響、2007、² CBO、医薬品産業における研究開発、2006

米国製造業において雇用数の増加が期待されている数少ない分野



米国労働統計局の2007年の統計によれば、バイオ医薬品産業においては今後10年間に69,000件の雇用が米国内に新たに発生するが、他のほとんどの業界では引き続き雇用が減少する



出典: 米労働統計局、2007年12月、<http://www.bls.gov/oco/cg/cg1002.htm>

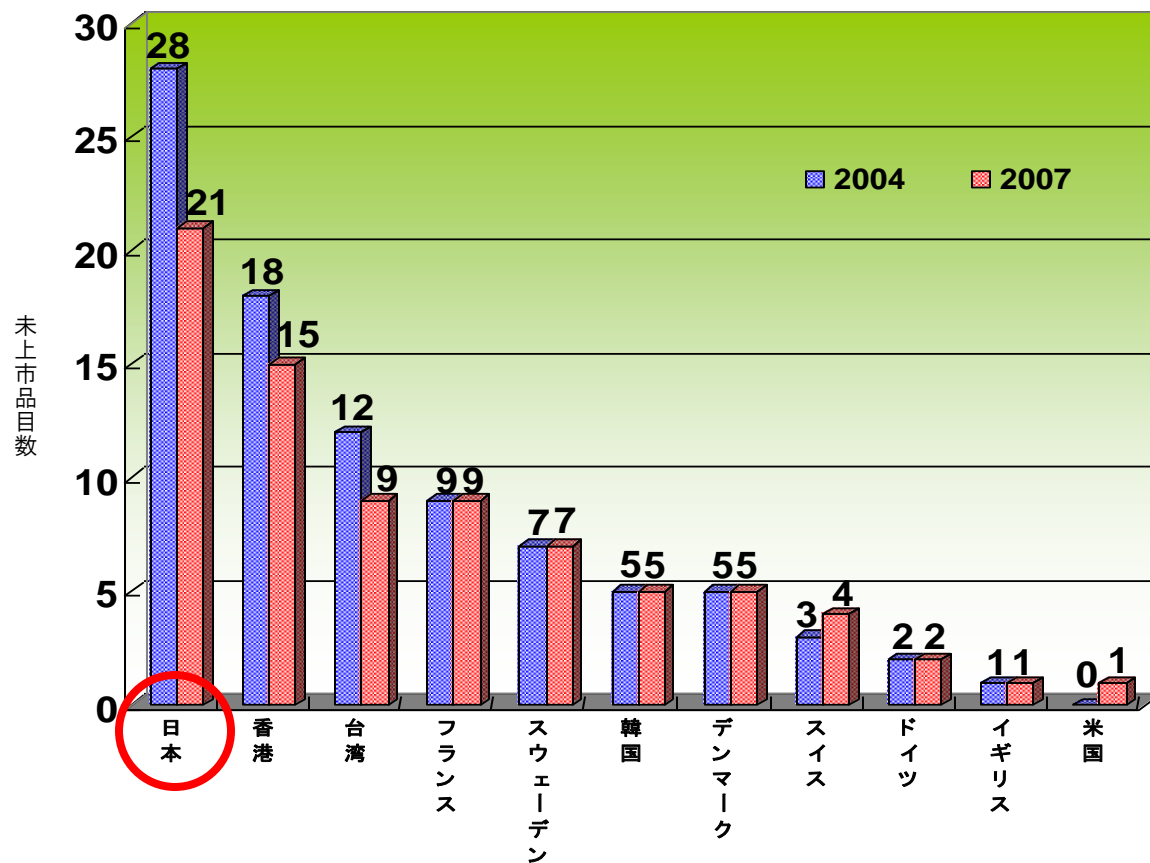
2004年/2007年 世界売上 上位品目における 各国の未上市品目数



- ・日本の未上市品目数は減少 (28→21品目)
- ・しかし、先進諸国や近隣国と比べると、未上市品目数が最も多い

対象品目：
世界売上上位100品目
のうち同一成分の重複
などを除いた品目

2004年：88品目
2007年：90品目



<政策研ニュースNo.25 p.30参照>

出所：IMS LifeCycle 2005 July, 2008 April (IMS Health) (転写・複製禁止)

新医薬品の日米欧3極での承認状況



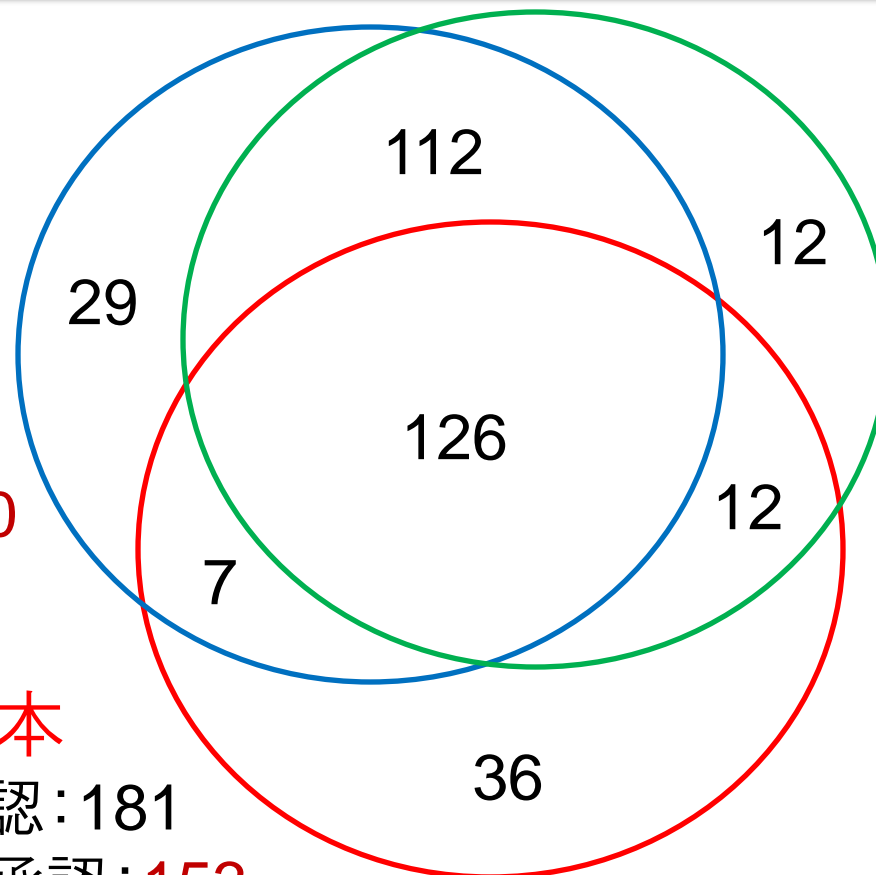
- ・いずれの国にも未承認薬は存在する
- ・日本の未承認薬は日米欧3極の中で最も多い**153品目**である

対象品目：
'99-'05/NMEs
334品目

米国
承認：274
未承認：**60**

日本
承認：181
未承認：**153**

EU
承認：262
未承認：**72**



調査時点：'06/12

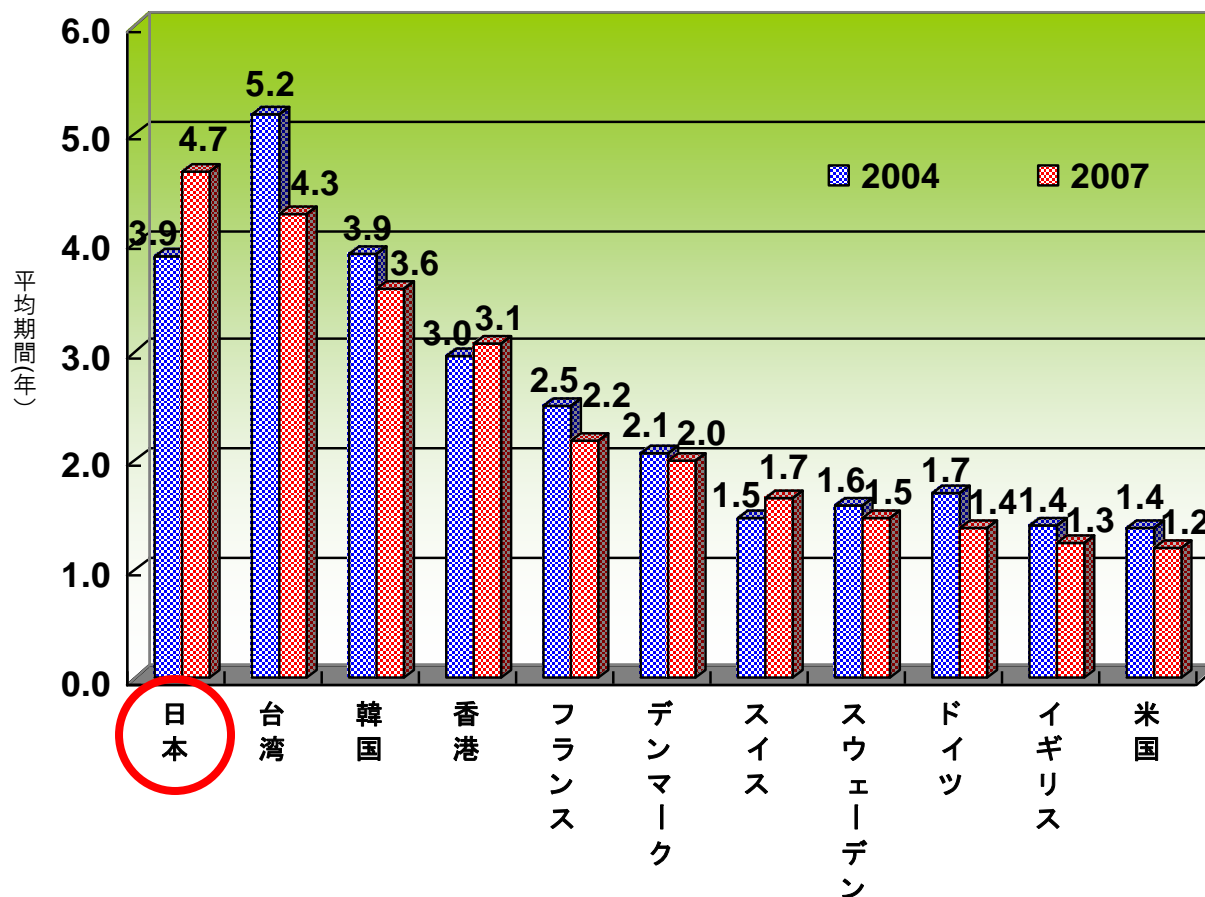
2004年/2007年 世界売上 上位品目における 世界初上市から各国の上市までの平均期間



- ・世界初上市から日本上市までの平均期間は増加した(3.9年→4.7年)
- ・増加要因としては、2004年末上市品目が上市に至ったことが挙げられる

対象品目：
世界売上上位100品目
のうち同一成分の重複
などを除いた品目

2004年：88品目
2007年：90品目



<政策研ニュースNo.25 p.32参照>

出所：IMS LifeCycle 2005 July, 2008 April(IMS Health)(転写・複製禁止)

ドラッグ・ラグの要因となっている 5つの要素



新薬承認プロセス

治験環境

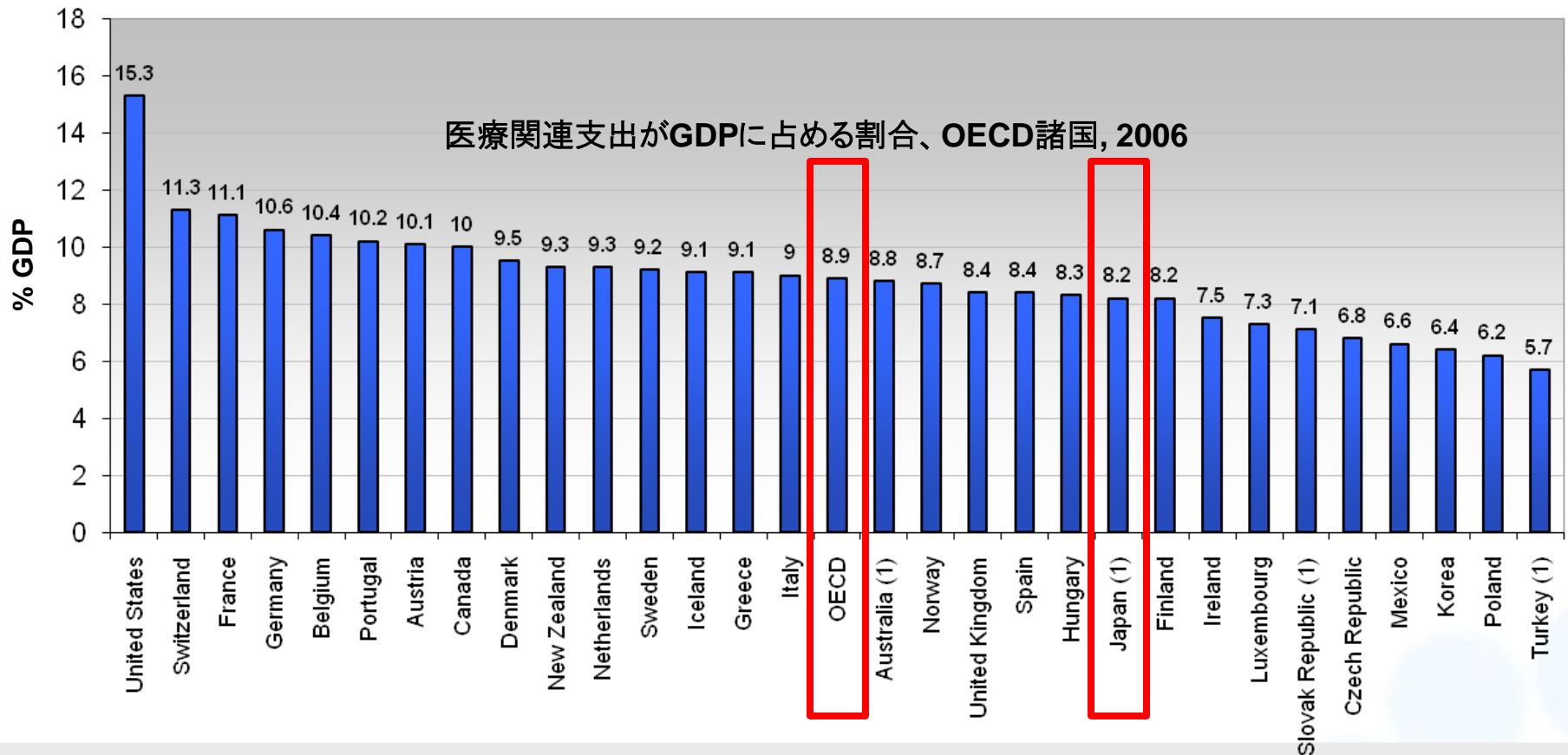
薬価算定・保険償還制度

医療関連予算・支出

予防医療政策

日本での医療関連費の総支出額

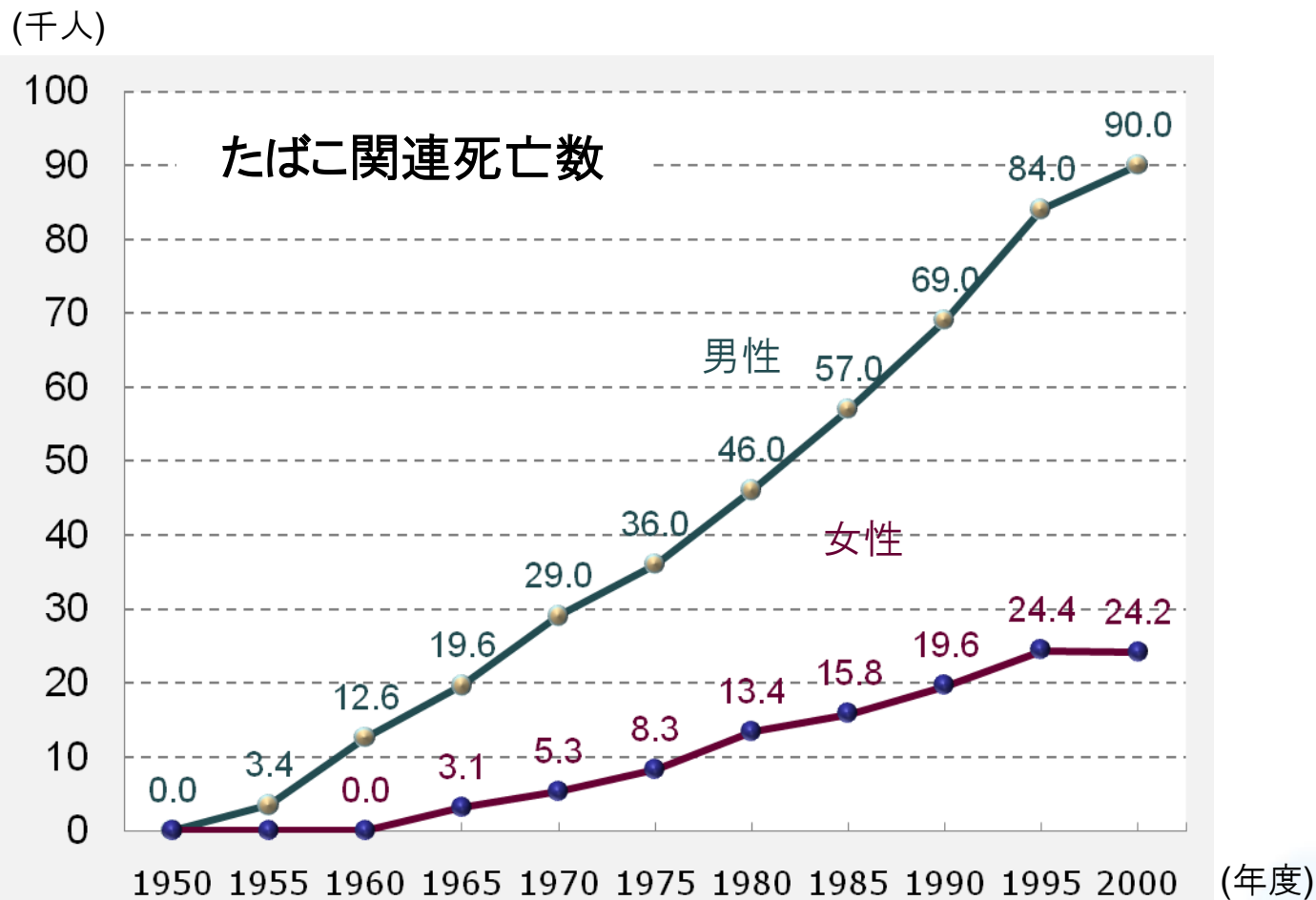
2005年の日本での医療関連費の総支出額は、**GDPの8.2%を占めた**
これはOECDの平均である8.9%(2006年)を0.7%下回る



日本における喫煙による超過死亡数



PRMA

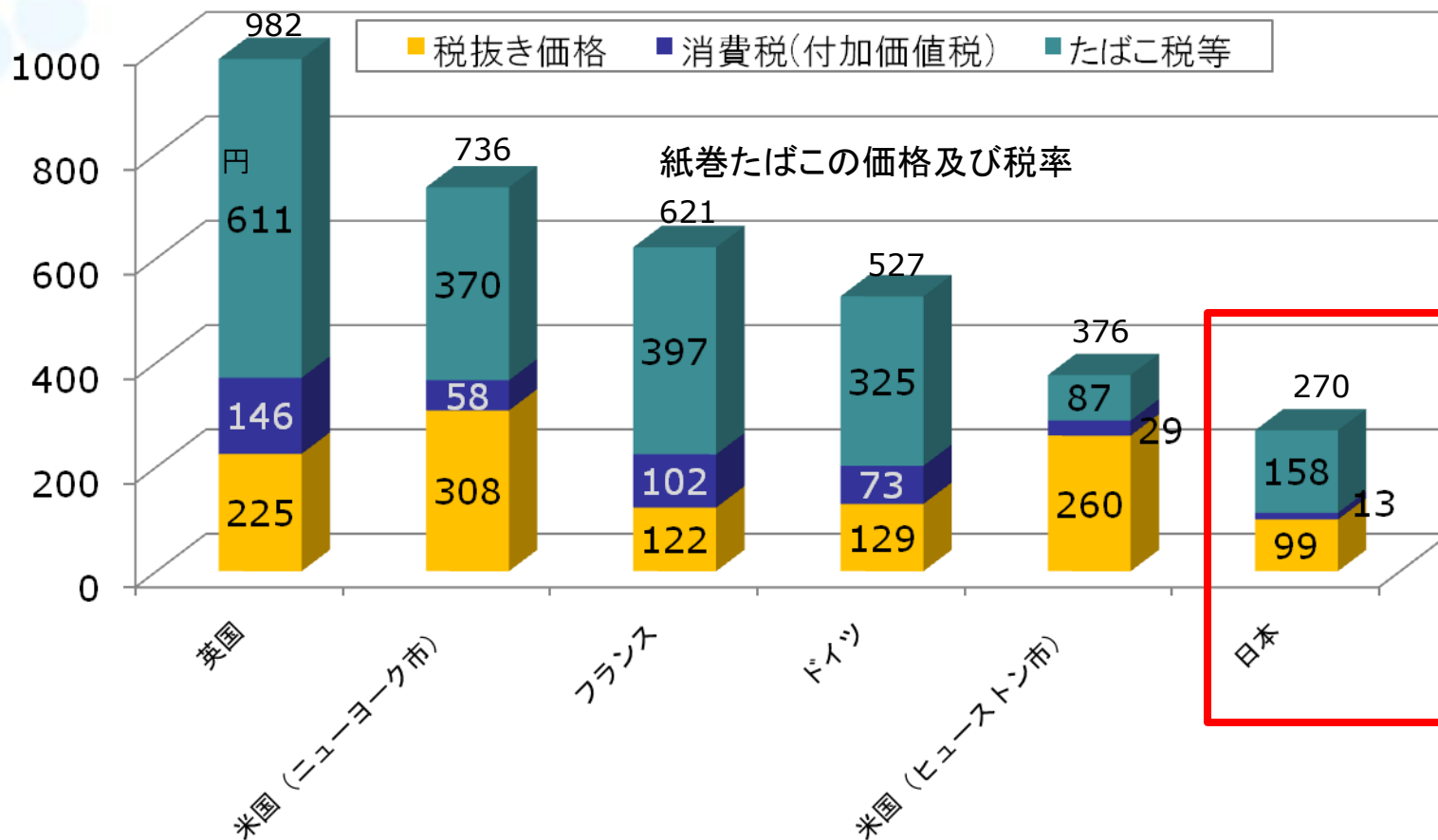


* 出所: 厚生労働省
(<http://www.health-net.or.jp/tobacco/front.html>).

日本のたばこ価格



P/RMA



(注)2005年1月現在の価格に基づく1箱(20本、ドイツは19本)当たりの数値である。

米国においては、紙巻たばこに対して連邦政府のほか州(州毎に税率が異なる。)、ワシントン特別区、及び一部の郡・市がたばこ税を課税している。なお、2005年1月現在において、ニューヨーク市は州税・市税を含め米国で最もたばこ税が高い(ヒューストン市の所在するテキサス州は38位)。

(資料)財務省「税制調査会説明資料」

シンポジウムへのご案内

3月8日(日)



P/RMA

CancerNet Japan
がんネットジャパン

NEWS BLOG お問い合わせ

Google

イベント情報

CNJについて
イベント情報
CNJ養成講座

知っていますか？ドラッグ・ワクチン「ラグ」

開催日	2009年3月8日(日)
時間など	◆時間: 12:30(開場12:00)-16:30 ◆場所: 東京ウィメンズプラザ ホール ◆参加費: 無料 ◆申込はこちらからどうぞ *お申し込みいただいた方には自動返信メールが きます。そちらが参加票となりますのでプリントし て下さい
問い合わせ先	info@cancernet.jp

>>案内チラシのダウンロードはこちら<<

3月8日ドラッグ・ワクチンラグセミナー申込

【患者団体・患者支援団体共催セミナー】

知っていますか？

ドラッグ・ワクチン「ラグ」

日時: 2009年3月8日(日) 12:30 (開場 12:00)

場所: 東京ウィメンズプラザ (東京都渋谷区神宮前 5-53-67)

※地図・アクセス方法は、裏面をご覧ください※

参加費無料